

# 講義とプレゼンテーション

企画運営：名古屋大学高等教育研究センター《質保証を担う中核教職員能力開発拠点》

2021年3月9日（火） 9:30－17:00

スケジュールの詳細は裏面をご参照ください。

会場：オンライン開催（Zoomを使用）

講師：Andy Drought 氏 British Council



**概要** 高等教育研究センターではブリティッシュ・カウンシルの協力のもと、英語による授業担当者向けのセミナーを開催します。「講義とプレゼンテーション」では、教員が英語で講義を行うにあたり、明確で論理的、かつ分かりやすくなる技法を学びます。参加者は講義を効果的に行なう為に必要な英語の表現を学び、首尾一貫していて分かりやすいメッセージを伝えることが出来るようになります。また、学生の理解を助ける効果的なビジュアル、声、ポディーランゲージの使い方も扱います。

**対象** 英語での授業に関心を持つ本学教員

**定員** 8名

**お申込み** 本プログラムは定員少数のため、次の方法で参加申込を受け付けます。

- ・2020年12月11日（金）～2021年1月29日（金）の間に下記ウェブサイトより申込してください。<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/form/>
- ・申込者が定員を超えた場合は、大学教員としての経験年数の短い方を優先して、参加者を決めます。経験年数は、助教以上（特任助教等を含む）の常勤職員経験年数を指し、非常勤研究員等の経験は含みません。また、経験年数は、他機関での経験年数を含んだ通算年数を指します。
- ・全4セッションに参加可能な方を優先いたします。
- ・参加の可否について、2021年2月9日以降に個別にご連絡いたします。

ご理解とご協力をお願いいたします。

※いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

お問合せ 名古屋大学高等教育研究センター  
[info@cshe.nagoya-u.ac.jp](mailto:info@cshe.nagoya-u.ac.jp)



セッション1 9:30-11:00	準備と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデアを準備する</li> <li>・関連性を判断する</li> <li>・論理的な構成－序論、本論、結論</li> </ul>
セッション2 11:15-12:45	一貫性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な始め方</li> <li>・つなぎ言葉</li> <li>・まとめと終わり方</li> <li>・質疑応答</li> <li>・練習</li> </ul>
セッション3 13:45-15:15	ビジュアルを使う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジュアルを使う際のガイドライン</li> <li>・ビジュアルを参照する</li> <li>・複雑なデータを説明する</li> <li>・練習</li> </ul>
セッション4 15:30-17:00	実際に行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強調表現やイントネーションを使う</li> <li>・ポディーランゲージを使う</li> <li>・メモを使う</li> <li>・練習</li> </ul>

### Andy Drought 氏

Andy's first degree was in Linguistics and Psychology at Newcastle University and he started teaching in 1997 when he completed his Cambridge CELTA qualification. In 2003, he attained the Cambridge DELTA (master's level qualification) and in 2009 completed a master's degree in Advanced Japanese studies with the University of Sheffield, which included modules in education, social studies and translation. His current role is Academic Manager for University and Corporate Courses where he is responsible for overseeing course design, materials development and teacher training needs.

He has taught in England, Scotland, the Czech Republic and most recently for twenty years in Japan. During his teaching career, Andy has taught a wide variety of courses including IELTS, EAP, General English, Business English and English for Academics, and presented at a number of academic conferences including on CLIL, helping Japanese learners with speaking and online learning.